農業経営者のみなさまへ

農業経営における
多様な働き方人材活用優良事例集

はじめに

今後、高齢化・人口減少が本格化し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、農地が継続的に利用されるよう、地域の農業を担う者を幅広く確保・育成することは喫緊の課題となっています。

そのような中、近年、副業やフリーランスといった多様な働き方への関心が高まっています。

特に、新型コロナウィルス感染症のパンデミックを契機に、リモートワークが社会に浸透する中、地方と都市との「デュアルライフ（二拠点生活）」「IU ターン」が進むなど多様な生活スタイルが広がりをみせ、農業と別の仕事を組み合わせるなど多様な農業への関わり方もみられるようになってきています。

また一方で、近年、農業や「食」に対する関心を持つ異業種企業も増加しており、事業の拡大や地域社会への貢献などを目的に、農業法人等へ人材を派遣し交流する動きもみられます。

今後、農業経営者の皆様が、必要な人材を確保するためには、このような動きを踏まえた、多様な働き方の導入が重要な解決策の一つであると考えられます。

しかし多くの地域においては、このような人材を十分に活用しきれていない現状です。

そこで、今回、多様な働き方人材を活用している農業経営体、農業経営体に従業員を派遣等している異業種企業などの事例を調査し、その概要を取りまとめました。

令和５年４月

令和４年度農林水産省農業経営・改善支援調査委託事業
（受託者：株式会社ハローG）

目次

はじめに 1

調査概要 3

優良事例

カテゴリーA

株式会社小澤農場 4

環境緑花工業株式会社 6

株式会社瀬戸内ジャムズガーデン 8

農事組合法人 MYTURN（SCOOP FARM） 10

有限会社三隅町農業支援センターみらい 12

農事組合法人 YONESATA 14

カテゴリーB

株式会社 JAL グランドサービス（JGS） 16
有限会社さかき

ダイハツ工業株式会社 19
農事組合法人山之上生産組合
（組合員：株式会社ファームタケヤマ）

南紀オレンジサンライズ FC　株式会社 Re・Side 22
てらうめ有限会社

沼尻産業株式会社 25
株式会社照沼

ロート製薬株式会社 28
有限会社やえやまファーム

ワークウェア社会保険労務士法人 31
株式会社いで葉工望

調査概要

多様な働き方を認め、人材を活用している農業経営体６法人（カテゴリーA)、および農業経営体に従業員を派遣等している異業種企業６法人（カテゴリーB）とその受け入れ先農業経営体に対して、ヒアリング等を行い、具体的な取り組みと多様な働き方を推進するためのポイントなどを取りまとめました。

カテゴリーA

多様な働き方を認め人材を雇用している農業経営体。

株式会社小澤農場（新潟県）
環境緑花工業株式会社（青森県）
株式会社瀬戸内ジャムズガーデン（山口県）
農事組合法人 MYTURN（SCOOP FARM）（千葉県）
有限会社三隅町農業支援センターみらい（島根県）
農事組合法人YONESATA（山口県）

カテゴリーB

従業員を農業経営体に派遣等している企業及びその受け入れ先。

出向元等	出向先等
株式会社JALグランドサービス（JGS）（千葉県）	有限会社さかき（千葉県）
ダイハツ工業株式会社	農事組合法人山之上生産組合 組合員：株式会社ファームタケヤマ（滋賀県）
所属元：南紀オレンジサンライズ FC 株式会社 Re・Side（和歌山県）	副業先：てらうめ有限会社（和歌山県）
沼尻産業株式会社（茨城県）	株式会社照沼（茨城県）
ロート製薬株式会社（大阪府）	有限会社やえやまファーム（沖縄県）
共同雇用企業： ワークウェア社会保険労務士法人（愛知県）	共同雇用農業法人： 株式会社いで葉工望（山形県）